

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年2月15日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	与那国町役場	代表者名	糸数 健一		
担当者部署	企画財政課	連絡先電話番号	0980-87-3577		
担当者役職	主査	担当者氏名	津村 伸之	連絡先E-mail	
住所	907-1801 沖縄県与那国町八重山郡与那国町				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡田 良
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	打ち合わせの冒頭で、岡田氏から与那国町におけるDX推進概要、推進体制、基本構想イメージについての資料提示を受けた。特に庁内推進体制については、デジタル化推進委員への教育、その配置等、DXを進めていくうえで最も肝要となることや、今般の目標である実施計画のイメージと人材育成、マインドの醸成への方針性を確認できた。
アドバイザーへの要望事項	次回の派遣では、庁内の意識喚起とデジタル化推進委員を育てるため、職員等に対するデジタルリテラシーに関わるセミナーをお願いしております。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年1月13日	事前打合せ(実地)	有	令和4年12月6日	
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年2月9日	事前打合せ（実地）	9時30分	17時00分	60
				活動時間（分）	390
3-2. 派遣場所	会場名	与那国町役場	最寄駅	与那国町役場	
	所在地	沖縄県八重山郡与那国町字与那国129	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	過年度、庁内職員向けに情報リテラシーや個人情報保護に関する研修会を実施してきたが、政府が押し進めようとする「DX（ICT活用による経済活動や社会生活の変容）」といったワードに対しての知識がなく、具体的な推進イメージに乏しい。実際にどのようなもので、町にとって取り組む必要性があるのか等の基本的な知識がほとんどない。職員間のリテラシー格差がある中で、デジタル化を進めることで市民サービスの向上や町内企業の活性化がどのように図られるかを認識することが課題となっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	地域全体のDX化を進めていくために、まずは職員の意識向上と庁内体制の確立を進めることが肝要となる。デジタル化に対する取り組みの重要性を認識するための研修を通して、近い将来のDX推進に向けた方向性と成就のための実施計画の検討を行う。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	短期的に集中して取り組むべき、庁内DXについては、政府のガイドラインに準じたイメージが湧きやすいが、地域DXについては目指すべき未来の姿や実現までのステップ、取り組むべき範囲など、なかなかイメージが湧きづらい。氏からの助言で、DXに関する「職員からの視点」および「地域からの視点」といった整理、生み出すべき価値など、わかりやすくご教授いただいた。また、職員の人事育成手法についても初めに取組むべきセミナーの内容等ご指導いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	氏から提示された資料と助言に基づき、DX推進計画のイメージと方向性はもとより、職員の中からデジタル化推進委員を招くポテンシャル人材の目出し方やその育成手法等、理解・同意に至った。	

(具体的にご記入下さい)	デジタル化推進員を担うデジタル人材の育成の重要性の育成が、理解・同意にまつ。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 次回、派遣時に実施予定の職員に対する効果的な講演内容を具体化できた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	持ち越し(解決されなかった)事項は特にありません。むしろ、DX推進において最も重要な職員の育成手法と後日実施される講演の内容とその目的が明確に定まった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今般は庁内調整のため必要性はありません。次回、講演時にアンケートをとる予定です。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	今年度中に、人材育成の方向性と手法、DX推進計画のイメージを作成し、令和5年度の具体的実施につなげます。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

3-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



DX推進担当との打合せ



DX推進担当及び上長、副町長を交えたミーティング

